

会 議 録

会 議 名	平成30年度第2回野田市文化財保護審議会
議題及び議題毎の公開又は非公開の別	(1)平成30年度事業実施状況について(一部非公開) (2)平成31年度事業計画(案)について(公開)
日 時	平成31年2月14日(木) 午前10時から正午まで
場 所	市役所高層棟7階 706会議室
出席者氏名	委員 下津谷達男委員長、高梨兵左衛門副委員長、萩原法子委員、石田年子委員、大野要修委員、川根正教委員 事務局 杉山一男生涯学習部長、宮澤一弥社会教育課長、岡安智彦社会教育課文化財係長、星野保則社会教育課文化財係主任主事、笹川知樹社会教育課文化財係主事
欠席委員氏名	日塔和彦委員
傍 聴 者	0名
非公開の事由	指定前の物件に関する情報が含まれていたため。
委員 長	(生涯学習部長挨拶) (委員長挨拶) (副委員長挨拶) (宮澤課長より平成30年度事業実施状況について説明)
課 長	教育普及・活用のところで、講師派遣とあるが鈴木貫太郎記念館へ教育委員会から行くのか。
委員 長	各市のサークルや自治会などから事前の申込みがあり担当学芸員が出向き説明をしている。
笹 川	説明はどのくらいの時間がかかるのか。
課 長	申請書により滞在時間や人数によって説明時間を決めている。大体30分から1時間位
委員 長	鈴木貫太郎記念館については、現在、施設管理のシルバー職員だけなので、体制強化ということで来年度から副館長を配置し来館者の対応や資料整理、企画展の補助などを行なう予定をしている。
課 長	講師派遣の依頼主は市内の方と市外の方ではどちらが多いのか。
	市外の方が多い。

川根委員	教育普及事業で出前授業とあるが、内容を具体的に教えてほしい。
星 野	小学 6 年生を対象にチラシを送付し募集をかける。要望があれば、各クラスごとに 1 時間 3 0 分で授業を行う。授業の内容は土器や石器に触れてもらい、その後で、火おこし体験や黒耀石での肉切り体験、土器の模様付などを行なう。子供たちの感触は、最初はあまり興味を持っていないが、土器に触れたりした後で歴史の話しをするとかなり興味を持ってくる。
川根委員	かなりいい授業だと思う。これからも続けてほしい。
委員 長	(宮澤課長より平成 3 1 年度事業計画(案)について説明) 記念物のコウノトリで補助事業等の諸手続とあるが、どんな手続で何処からの補助金なのか。
課 長	補助金は文化庁からのものである。コウノトリの飼育等の担当課はみどりと水のまちづくり課が行っている。記念物ということで社会教育課を経由し補助事業等の進達を行っている。